

事業推進に向けた支援を実施

1月16日(火)、岐阜グランドホテルにおいて、岐阜県商工会議所連合会、岐阜県経営者協会、岐阜県経済同友会による新春合同記者会見を行いました。

三団体のトップは、今年の活動方針について説明し、抱負を語りました。また、決意を表す漢字一文字を披露しました。

岐阜県商工会議所連合会 今年の漢字

脱炭素化社会の進展、物流・運送業界における2024年問題に代表される働き方改革、人工知能による技術革新など、目まぐるしく変化する現代において、世界情勢を見渡す広い視野と、地域への丁寧な目配せ、さらには過去の歴史を振り返りながら将来を展望する大局観を持つことが重要であるという考えから、『覧』を選びました。



1 中小企業等の支援について

(1) ビヨンドコロナにおける中小企業支援

県下の商工会議所が一体となり、コロナによって低下した経営基盤の安定化を図るため、マル経融資や持続化補助金などの支援策等を通じ、経営改善事業を推進する。また、新製品や新サービスの開発、ビジネスモデルの転換など事業者自己変革をもたらし、その挑戦意欲を後押しするとともに、DX・GXといった新たな経営課題への取り組みを推進する。

(2) 事業承継の支援

地域経済を支える事業者を存続させ、地場産業や文化を次世代へ繋いでいくために、親族内承継に加え、M&Aをはじめとした第三者承継が増加傾向にあるなか、円滑な事業承継を実現するためには、事業者早期の取り組みを促し、計画策定を進めていくことが求められる。「岐阜県事業承継・引継ぎ支援センター」は後継者不在や事業承継の悩みなど全般にわたる支援を行っており、引き続き県下の商工会議所、商工会、金融機関をはじめとした事業承継ネットワーク構成機関と連携し、様々な相談に対してワンストップ体制で臨む。

(3) 創業・スタートアップ支援

地域の経済成長を促すには、新たなビジネスやイノベーションを生み出す創業・スタートアップを増やすことが不可欠である。昨年、岐阜県が設立した「ぎふスタートアップ支援コンソーシアム」を通じ、産学官とも連携しながら、創業機運の醸成から起業、さらに創業後のアフターフォローまで一貫した支援に取り組んでいく。

2 地域経済活性化に向けた戦略の充実について

企業の販路開拓・海外展開支援

陶磁器や刃物をはじめ、岐阜から全国に発信する地場産品のブランド力向上およびビジネスチャンスの拡大を目指し、国内外展示会への出展など、県産品の販路拡大支援に努める。

3 社会・産業基盤の整備促進について

(1) 東海環状自動車道における暫定2車線の4車線化・西回りルートの建設促進

(2) リニア中央新幹線建設促進及び岐阜県駅の早期整備の実現

(3) 大規模災害に備えたBCPの研究

(4) 中部国際空港2本目滑走路の建設促進